

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成30年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立飯田野球場	所管課	教育委員会 スポーツ健康課
所在地	甲府市飯田5-11-1	設置年月日 (改築年月日等)	平成14年4月1日
管理方式	株式会社富士グリーンテック		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立飯田野球場設置及び管理条例		
設置目的	野球の振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与するため		
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 14,973.25㎡ ○施設・設備の内容 ・野球場(左翼88m 中堅104m 右翼91m、内野:クレー舗装、外野:天然芝、観客者席:約400席 13,732.30㎡) ・事務室(1階 43.45㎡) ・駐車場42台		
主な業務内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備機器の維持保全に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	山日YBS球場(野球場)、緑が丘スポーツ公園(野球場)、富士北麓公園(野球場)、都留市総合運動公園(野球場)、韮崎市営総合運動場(グラウンド)、南アルプスジットスタジアム(野球場)
---------------------	--

## 3 利用状況

単位:人、%

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (目標値)
利用者数	利用者数	28,303	26,674	28,765	
	利用者数合計	28,303	26,674	28,765	
	目標値	27,000	27,000	27,000	26,500
	目標値設定の考え方及びその理由	現状の利用傾向を勘案			
	対28年度比		94.2%	101.6%	
利用率		92人/日	87人/日	94人/日	

## 4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成29年度	平成30年度 (計画値)	平成30年度 (実績値)	令和元年度 (計画値)
収入	施設利用料	794,875	553,000	879,230	802,000
	指定管理者委託料	7,501,000	7,501,000	7,501,000	7,911,000
	その他	128,552	150,000	122,594	129,000
	収入合計(A)	8,424,427	8,204,000	8,502,824	8,842,000
支出	人件費	5,963,303	5,676,000	5,575,439	5,724,000
	県への納付金				
	管理運営費	2,179,553	2,528,000	2,533,170	3,118,000
	うち外部委託費(B)	907,405	1,543,000	890,254	927,000
	支出合計(C)	8,142,856	8,204,000	8,108,609	8,842,000
収支差額(A-C)		281,571		394,215	
外部委託比率(B÷C)		11.1%	18.8%	11.0%	10.5%
利用者一人当たりの経費		281.2	277.8	260.8	298.5

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:平成30年 8月～9月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答数:121人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設・設備の充実度	81.0%	13.0%	5.0%	1.0%
施設整備の充実度	82.0%	16.0%	1.0%	1.0%
利用予約・手続きの方法	86.0%	14.0%		
利用料金	88.0%	11.0%	1.0%	
職員の対応・サービス	95.0%	5.0%		
施設全般の満足度	93.0%	7.0%		

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドは芝生が良くて管理が十分されていて良い。</li> <li>・駐車場が狭い。</li> <li>・改修工事済箇所以外のフェンスや観覧席、スコアボード、バックスクリーン等の老朽化が著しい。</li> <li>・トイレを増設して欲しい。</li> <li>・グラウンドゴルフでの利用が年々増加しており高齢者が多いので、バックスクリーン裏にもトイレが欲しい。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドは本業である造園業等の専門性を生かした、順応的な運営管理を継続している。また、駐車場については、隣接する施設の駐車場を借りることなどで対応している。</li> <li>・球場各施設については、県へ大規模改修等の要望を行う。また、トイレについては、管理事務所のトイレを開放することで対応している。</li> </ul>

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。また、直営による順応型管理の徹底で、高利用に耐えうるグラウンドクオリティが確保できている。	施設の維持管理については、事業報告書並びに現地確認の結果、適正に執行されている。 引き続き、利用者の安全確保に努め、業務計画書に基づき適正に業務を行うこと。
運営業務	業務計画書に基づき、適正に業務を執行した。何よりも利用者目線に立った施設環境の整備をモットーに、利用時間の順応的対応や空き時間帯の有効活用に努めた。	施設運営については、事業報告書並びに現地確認の結果、適正に執行されている。 引き続き、利用者の拡大につながるような取り組みを行うとともに適正な業務を行うこと。
利用状況	年間を通して、平日のグラウンドゴルフでの使用を誘致したことで利用日数・利用人数とも多くなった。また、利用団体の増加により、午後の利用も増えたことから、利用人数の増加につながった。	グラウンドゴルフの利用促進により、通年で安定した利用者数が確保されてきている。 引き続き、必要な整備・修繕等を行う中で、利用者サービスの向上など、利用促進に努めること。
収支状況	芝生の散水や利用者のトイレ利用の増により光熱水費が増となった。 人件費は概ね予定どおりとなったが、外部委託費や燃料費等を抑えることで経費の節減に努めた。	概ね収支計画どおり、執行されている。 引き続き、一層経費削減を図りながら、利用者サービスの向上に努めること。
自主事業	計画どおりグラウンドゴルフ大会を実施した。大変好評のため今後も継続していく。	自主事業については、業務計画書どおりに業務が行われている。 引き続き、利用者ニーズの把握に努め、県民サービスの向上に努めること。
利用者満足度	今後とも利用者の声を聞き、改善できる点は順次行い、より一層のサービス向上に努める。また、グラウンドゴルフ利用人数が増加しているため、事務所のトイレを開放しているが、一つしかなく和式で使いにくいいため、トイレ増設の要望が多い。	日々、丁寧なグラウンド整備、芝生管理を行うことにより、利用者から高い評価を得られている。 引き続き、利用者ニーズを的確に把握し、サービスの向上に努めること。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>利用者数は目標値27,000人に対し、28,765人の利用があり、達成率は106.5%であった。          グラウンドゴルフ1団体当たりの利用人数は減少傾向にあるが、利用団体の増加により、利用者増加につながったと考えられる。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>利用者アンケートでは高い評価を得ており、適切な維持管理や利用者対応がなされている。          また、野球利用の少ない時期・時間帯を対象にグラウンドゴルフの利用促進を図り、安定した利用者数の確保につながっている。          引き続き、施設の有効利用や利用者サービスの向上に努めるとともに、適切な施設管理を図っていただきたい。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>本業である造園業等の専門性を生かしながら利用者目線による運営管理を行い、順応的かつ柔軟な発想で利用者対応に心掛けていく。          今後も適切な施設管理を図っていく。</p>

7 管理体制(組織図)

平成30年4月1日現在

